

えいえん いさん ちょうせん
永遠の遺産-挑戦しよう

使 11 章 19 節 さて、ステパノのことから起こった迫害により散らされた人々は、フェニキア、キプロス、アンティオキアまで進んで行ったが、ユダヤ人以外の人には、だれにもみことばを語らなかった。

永遠の遺産ということは、霊的遺産のことです。それは、237 개국と 5 千種族を生かして、教会の外に 1 千個のやぐらを建てるほど、永遠のやぐらが建つということです。これを置いて Remnant が逃すことなく、よく見るべきことがあります。

1 つ目、パウロとそのチームが受けた永遠の遺産です。パウロは、イスラエルと異邦人と王たちの前に立てるための神様の選びの器として召されました。このパウロとそのチームは、霊的遺産である神の国と世々にわたって隠されていた福音が何かを分かりました。2 つ目、パウロとそのチームは、受けた永遠の遺産を使いました。どこへ行っても聖霊の導きを受けるために祈りました。門がふさがったときは、神様が導かれるとおりに動きました。行く所ごとにマルコの屋上の部屋で体験した聖霊の力をそのまま現わしました。3 つ目、パウロが伝達した永遠の遺産です。使徒 17 章 1 節、会堂でなぜキリストでなければならないのかを説明しました。18 章 4 節では、礼拝と祈りが何かを説明して、19 章 8 節には、まことの答えである神の国について説明しました。

Remnant は、この契約を握って続けて祈ればよいのです。すると、24、25、永遠の答えが与えられます。祈りで挑戦しましょう。

神様、永遠の遺産に挑戦することができるように霊的な力を与えてください。生きておられる主イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

みずか ぜったい みらい
Remnant 自らの絶対やぐら(未来)

イザ 6 章 1~13 節 そこには、なお十分の一が残るが、それさえも焼き払われる。しかし、切り倒されたテレビンや樫の木のよう、それらの間に切り株が残る。この切り株こそ、聖なる裔。」(13)

Remnant 自身が世の中を生かす*やぐらです。それゆえ神様は、イザヤに Remnant を育てなさいと言われました。Remnant は、自分が世の中を生かすやぐらだという事実を覚えて祈ることがあります。

1 つ目、神様が造られた私を発見しましょう。イエス様が十字架で神様を離れた問題をすべて終わらせてくださいました。そして、イエス様を通して自分を回復した人には、神の国の背景も与えてくださいました。サタンが攻撃しても、私の中にキリストがおられるので勝利できます。すると、行く所ごとに神の国を味わうようになります。神様が与えてくださった契約を*刻印させましょう。2 つ目、神様が私にくださった私のことを発見しましょう。私のことを発見したことを指して、根をおろしたと言います。すると、神様の働きが起こります。3 つ目、神様がくださった私の現場に行くとき、持って行くことがあります。まず先に「なぜこの地にキリストが必要なのか」についての答えです。そして、礼拝と祈りの力と神の国についてです。これをもって勉強しましょう。そうすれば、契約が体質になります。

Remnant は世の中を生かすやぐらだという事実を忘れずに、神様がくださった契約が刻印、根、体質になるように集中しましょう。

- *御座-王が座る席、すなわち、目に見えないように万物を治める神様の統治を意味します
- *やぐら-見張りをするために建てた高い塔のこと
- *刻印-刻んで入れるように深く記憶されること
- *体質-繰り返す習慣によって、私の姿が変わってしまった状態を意味します

神様、絶対やぐらとして準備される Remnant になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

イザ6章13節 そこには、なお十分の一が残るが、それさえも焼き払われる。しかし、切り倒されたテレビンや樫の木のよう、それらの間に切り株が残る。この切り株こそ、聖なる裔。」

Remnantは幼いときに、だれに会うかがとても重要です。そのとき、すべてのことがRemnantに伝えられて、心に植えられるからです。Remnantのとき、何を伝えてもらえばよいのでしょうか。

1つ目、*永遠の*嗣業です。聖書では、神様の民が主の嗣業だと言われています。そして、子どもが主の嗣業で、土地も主の嗣業だと言われています。土地は世の中の現場を意味します。2つ目、永遠の嗣業のタラントです。神様が与えてくださったタラントを知るためにすることがあります。読書をしなが、神様のみことばで答えを見つけます。偉人の話を聞いて、キリストで答えを出します。そして、三つの祭りとして礼拝、祈りに集中しましょう。すると、タラントを見つけるようになって、専門性と、現場でRemnantだけができる現場性が出て来ます。3つ目、永遠の嗣業を植える目標です。Remnantの心の中に契約が植えられれば、驚くことが起こります。神様は、ヨケベデを通してイスラエルの民を解放させる契約をモーセに植えられました。後にモーセは出エジプトの指導者になりました。

Remnantは力がないように見えますが、そうではありません。今日、私の中に何が植えられているのかを神様に質問して教えてもらう時間を持ちましょう。

*永遠-時間を超越して変わらないことを意味します

*嗣業-一般的に、代々ゆずり受ける財産と相続を意味しますが、みことばでは神様がその子どもに与えてくださったことを意味します。

神様、永遠の嗣業の答えを受けるRemnantの今日になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

マタ16章16節、使1章3節 イエスは苦しみを受けた後、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。四十日にわたって彼らに現れ、神の国のことを語られた。(使1:3)

Remnantに最も重要なのは、永遠の作品である福音を正しく理解することです。すると、癒やされるようになり、サミットを立てる働きが起こります。Remnantは、永遠の作品の時刻表と流れ、回復が何なのかを知って、味わいましょう。

1つ目、福音を知る時刻表があります。福音の祝福を分かるために*三つの祭りの意味を見てみましょう。イスラエルの民は安息日、安息の年、ヨベルの年を守りました。この日は、人々を癒やして生かす時間でした。イエス様も40日間、癒やしをされ、サミットとして立てることをされました。Remnantは福音の時刻表が成されるように*三つの庭のために祈りましょう。2つ目、福音には流れがあります。危機のとき、主の霊が宿っていたヨセフ、ダビデのようなRemnantを立てて神様の力を与えられました。この福音の流れが続けて流れて来たのです。3つ目、神様はRemnantを福音を回復する残りの者として立ててくださいます。どんなことも超越する巡礼者の道を行くようにさせ、暗闇を征服する征服者としてくださいます。

神様の永遠の作品である福音がRemnantに正しく刻印されるように祈りましょう。

*三つの祭り-逾越祭、五旬節(七週の祭り)、仮庵祭を意味します。

*三つの庭-異邦人の庭、祈りの庭、子どもたちの庭を意味します。

神様、永遠の作品である福音を正しく理解して祈るRemnantになりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

使1章8節 しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。」

神様はカナンに入るイスラエルの民に命令されたことがあります。出エジプトしたときに働かれた神様のみことばを次世代に刻印させなさいと言われました。これは、信仰の先輩たちを通して Remnant に伝えられるべき遺産です。このとき、Remnant 運動が起こります。Remnant は、世界福音化の遺産をどのように残すのでしょうか。

1つ目、すべての事件、学業、伝道の中で、神様がくださった御座の祝福を見つけてみましょう。そして、神様がくださった旅程と道しるべを、すべての中で見つけてみましょう。これが契約を握って待つことです。2つ目、仕事や学業、伝道の前に先に集中することがあります。神の国のことが起こるように祈りましょう。すると、ペテロが足の不自由な人を立てたように、時代的な働きが起こり、働き人が立てられます。3つ目、絶対不可能に絶対可能を持って挑戦しましょう。アンティオキア教会は、神様の絶対計画を見て挑戦しました。飢饉になったとき、神様はアンティオキア教会にだけ物質の祝福をくださいました。そして、捕えられたペテロが監獄から解放される働きが起こりました。

Remnant も世界福音化の遺産が次世代に伝えられるように、待つ集中して挑戦しましょう。

神様、永遠の遺産を残す Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

マタ5章13~16節 あなたがたは地の塩です。もし塩が塩気をなくしたら、何によって塩気をつけるのでしょうか。もう何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけです。(13)

Remnant は、朝に静かで安らかな時間を持ちましょう。その時間に神様のみことばを黙想して力を受けましょう。昼には、答えと祝福を確認して、すべてに祈りに変えましょう。夜には、みことばを整理して癒やされる深い時間を持ちましょう。このとき、三つのことが回復します。

1つ目、身分が回復します。イエス・キリストは光として来られました。その御名を信じる時、キリストが Remnant の中に光として生まれ、Remnant は神の子どもになります。Remnant の中にある光の前で、暗闇の勢力はぶるぶる震えます。2つ目、権威が回復します。キリストが十字架で完了されて神の国のことと奥義を説明されました。この契約を握って祈るときに、聖霊に満たされる働きが起こりました。これが神様が Remnant にくださった権威です。3つ目、アイデンティティが回復します。三位一体の神様がやぐらになる24時の道を行います。すると、神の国の力を味わう25時の旅程を行くようになります。そして、絶対やぐらを建てる永遠の道しるべが建てられます。

神様は Remnant を光を放つ絶対やぐらとして呼ばれました。この事実を味わう祈りを朝と昼、夜にしましょう。

神様、朝、昼、夜の時間に神様に集中する絶対やぐらの答えを味わいますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン